

第 27 回 砥川流域協議会 実施内容及び議事録要旨

- 1 日時 平成 27 年 9 月 19 日（土）午後 1 時 30 分から午後 5 時
- 2 集合場所 現地調査：砥川流域
意見交換会：下諏訪町役場 4F 講堂
- 3 出席者 会員 6 名
関係行政機関（諏訪建設事務所、諏訪地方事務所、下諏訪町、岡谷市）
- 4 現地調査及び調査内容
 - (1) 砥川河口及び赤砂崎公園
 - ・事業全体の説明
 - ・整備状況の確認
 - ・下諏訪町防災公園計画の紹介
 - (2) JR 橋下流
 - ・整備状況の確認
 - (3) 富士見橋
 - ・整備状況の確認
 - ・落差工計画の説明
 - (4) 医王渡橋
 - ・整備状況の確認
 - ・モニター設置の説明
 - (5) 東俣川下流
 - ・森林整備状況の確認

なお、各現地調査箇所について、諏訪建設事務所整備課及び諏訪地方事務所林務課から次の配布資料及び説明用パネルにより整備状況等を説明した。

- ・河川改修に係る流域協議会提言の実現の状況 ～平成 27 年 8 月末時点～
(諏訪建設事務所整備課)
- ・事業実施状況について（諏訪地方事務所林務課）

5 意見交換会議事 議題

- ①現地調査の感想及び整備に対する意見について
- ②今後の砥川流域協議会について

【以下 議事録要旨】

- ① 1) 会員からの意見・感想
 - ・砥川は、河床の堆積が激しい河川なので、定期的な河床掘削をお願いしたい。
 - ・砥川と東俣川の合流部付近に沈砂池を整備してもらいたい。
 - ・自主判断・自主避難を行うための情報や河川に対する防災の認識を流域の住民自らも持つべき。
 - ・整備は、下流から実施しており、順序として良い。
 - ・整備箇所は、できるだけ危険な箇所から実施してもらいたい。
 - ・災害ゴミ置き場の資源分別を行うべき。

- ・長野県の森林づくり県民税が活発に使われ、森林整備がきちんと行われている。
- ・医王渡橋上流の浮島付近も整備してもらいたい。

2) 諏訪建設事務所整備課長の意見・回答

- ・河床掘削は、河川の堆積状況を判断しながら、実施していく。
- ・整備は、用地制約等に問題ない限り、河川管理上、緊急性の高いところから実施している。
- ・医王渡橋上流の浮島付近の整備は、河川内民地があり、状況を判断しながら、実施したい。

3) 諏訪地方事務所林務課長の意見

- ・土砂流出、水源涵養などを目的として、今後も間伐等の森林整備を進め、災害に強い山づくりを引き続き行いたい。

5) 下諏訪町建設水道課長の意見・回答

- ・災害時のゴミ置き場における資源分別は、今後の検討項目とさせてもらいたい。
- ・適切な情報発信のあり方について、今後も検討していきたい。

- ② 今後の砥川流域協議会は、座長、副座長、事務局にて相談し、決定する。

以上